

起泡削孔システム

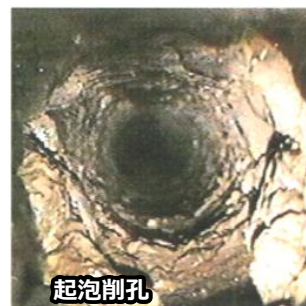
中 起泡削孔システムとは

多亀裂性地山や崩壊性地山などでは、削孔した孔壁が自立せず、ロックボルト挿入が困難になることがあります。このような地山においては、従来からの水による削孔システムでは、多量の削孔水により地山が荒らされ、地山の緩みを助長すること考えられます。

起泡削孔システムは、削孔水を特殊界面活性剤とエアに置き換えることで、以下の効果が期待できます。



水削孔



起泡削孔

水削孔と起泡削孔の違い

1

微細な起泡により孔壁の自立性が向上
崩壊性地山においても**ロックボルト挿入の作業効率が向上**

3

使用水量を低減でき、地山の劣化を抑制
(ドリルジャンボからの送水量が約1/3程度)

2

起泡が土砂の排出をスムーズにするため
施工性が向上

4

路盤の泥濘化を抑制でき、
作用環境を改善

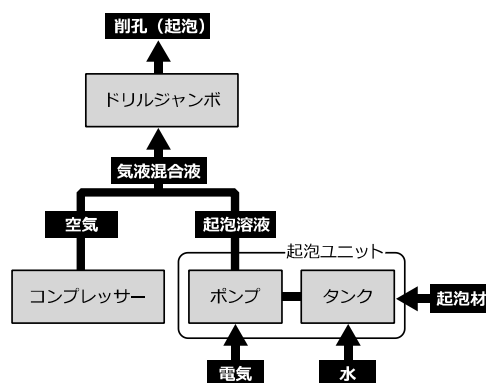
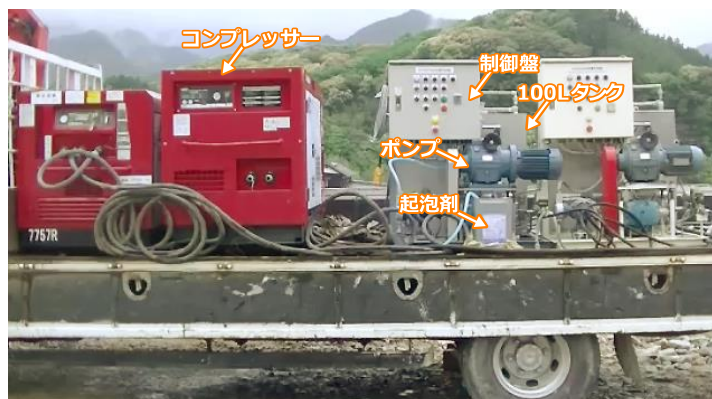
ロックボルト工以外にも、フォアポーリング、長尺フォアパイリング(AGF工法)、長尺鏡補強工、脚部補強工などにも適用できます。

中 施工例



起泡削孔システム

簡易な設備で削孔機本体に簡単に設置することが可能



起泡削孔システム 仕様				起泡剤の物性	
吐出能力	吐出量	2.5～30 ㍓/min	初期設定値 10 ㍓/min	主成分	アニオン系界面活性剤
	吐出圧	～15 kgf/cm ²	初期設定値 10 kgf/cm ²	外観	淡黄色透明液体
起泡液	貯蔵容量	18 ㍓		比重(20℃)	1.03
起泡溶液	貯蔵容量	100 ㍓ × 2槽		p H(20℃)	7 (中性)
主電力	50/60Hz共用	220 V 3相 2.2 kw+0.1 kw		凍結点	-5℃
	電源線	5.5 sq以上を使用		揮発性	なし
給水圧		5～10 kgf/cm ²	低圧不可	溶解性	水溶性
寸法		1200×1000×1250 mm		沸点	100℃
総重量		400 kg		荷姿	18L入缶

※ 化粧品原料に使用されるアニオン系界面活性剤を使用している極めて安全性の高い起泡剤
 ※ 添加量が少なく経済的（希釈濃度0.5～1.0%）



ご使用上の注意

- ご使用前に必ず「製品安全データシート」（SDS）をお読みください。
- 納品には万全を期しておりますが、念のため、納入時に現品と数量をご確認ください。
- 直射日光を避け、なるべく涼しく乾燥した場所に保管してください。
- 運搬時など、本製品の入った缶を傷付けたり、破損したりしないようにしてください。
- 本製品を使用する時は、必ず「保護手袋」「保護メガネ」「保護マスク」等の保護具を着用してください。
- 誤って皮膚に触れたり、目や口に入った場合は、きれいな水で十分に洗い流し、医師の診断を受けてください。
また、気分が悪くなった場合にも、直ちに医師の診断を受けてください。
- 使用する機械や、地質条件および気温などの施工環境により性状が変わります。現場での使用に当たっては、事前に使用条件、使用方法およびこれらの条件下での効果をご確認ください。
- 本製品を廃棄する場合は、許可を受けた廃棄物請負業者を通じて処分してください。

KATECS

株式会社カテックス 建設資材事業部

本社 〒460-8331 名古屋市中区上前津一丁目3番3号 TEL 052-331-8821 FAX 052-332-0164
 ホームページ <https://katecs-kensetsu.jp> メールアドレス construction@katecs.co.jp

中部営業部 TEL 052-331-8821 FAX 052-332-0164 東京支店 TEL 03-3260-8321 FAX 03-3266-1648
 仙台事務所 TEL 022-344-6041 FAX 022-344-6042 関西営業所 TEL 06-6578-3235 FAX 06-6578-3237
 九州営業所 TEL 092-574-0856 FAX 092-574-0846 北海道地区 TEL 011-821-5868 FAX 011-821-6644
（施工イテ・アール・オー）